



春日井ロータリークラブ

2012～2013年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

ロータリーの奉仕の原点に返ろう



書の街



内津神社



密蔵院

会 長：名畑 豊
副 会 長：社本 太郎
幹 事：志水ひろみ
会報委員長：加藤久仁明
T E L：(0568) 81-8498
F A X：(0568) 82-0265

例 会 日：金曜日 12:30～13:30
例 会 場：ホテルプラザ勝川
事 務 局：春日井市鳥居松 5-45

E-Mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

サポテンは春日井市のシンボル

本日のプログラム

- | | | |
|--------------|----------------|--------|
| | 司会 | 蓮野 美廣君 |
| ・点 鐘 | | 名畑 豊君 |
| ・ROTARY SONG | 「われら日本のロータリアン」 | |
| ・今月の歌 | 「里の秋」 | |
| ・ビジター紹介 | | 名畑 豊君 |
| ・食事・歓談 | | |
| ・委員会報告 | | |
| ・会長挨拶 | | 名畑 豊君 |
| ・卓 話 | 米山奨学委員長 | 中島 実君 |
| ・幹事報告 | | 志水ひろみ君 |
| ・点 鐘 | | 名畑 豊君 |

今月の歌

里の秋

静かな静かな 里の秋
お背戸とに木の実の 落ちる夜は
ああ 母さんとただ二人
栗の実煮てます いろいろばた

先週の記録

会長挨拶 会長 名畑 豊君
本日は、今週訪問いたしました、東港口ロータリーでの姉妹ロータリー締結式に関してお話をさせていただきます。

出発 月曜日(10月8日)、午前10時半のフライトで、台湾の桃園に出発して、10月10日(水)に10名、無事に帰国いたしました。(締結式に参加したのは11名ですが、1名の方は、帰国が同じ便ではありませんでした。桃園空港付近で昼食をとり、台北市内に移動しました。**台北**

2012年10月19日(金)第2112回(10月第3例会)

市内見学したのは101塔ビル。ドバイの高さ

800メートル以上のビルができるまで、101塔ビルは世界1の高さで508メートルの高さです。

当日は、めずらしく天候が良く、台北市を見渡すことができました。見学後、国内線の松山空港

へ移動しました。夕方、台北から**花蓮**への国内フライトに乗りました。台湾には富士山より高い山があり、山岳地帯も飛行機から見ることができました。

数ある東港への訪問ですが、台湾島の**東海岸から**

東港へ行くことは初めての出来事です。花蓮から

の海の景色はすばらしく、台湾島のリゾート地のような雰囲気でした。ホテルも整備されており、のんびり過ごすには最適地と思います。

翌日、花蓮から山岳地帯へのバスでの観光でした。

タロコ渓谷は川の両岸に山が迫り、景観はすばら

しいものでした。川筋から垂直に300メートルの絶壁の連続でした。道路が細く、バスのすれ違いも困難な箇所もありました。

花蓮からは**鉄道の旅**になりました。特急の時間帯

に間に合わなかったのか、4時間鉄道の旅になりました。食事は駅弁になりました。東港には鉄道の駅はなく、東港の手前の駅で降りました。駅には、東港口ロータリーのメンバーが10名近く、出迎えに来ていただきました。東港口ロータリーの夜

間例会までは少し時間があつたので、**東港海洋公**

職業月刊・米山月間

例	10月26日(金)	11月2日(金)	11月9日(金)	11月10日(土)
会	職場例会 10:30 出発	理事役員会 11:30	祝福	福祉のつどい 11月16日変更
予	メガソーラー武豊	クラブ協議会 13:30	卓話	サポテン鉢植 9:30
定		卓話ロータリ財団		例会 12時～

ホームページ：<http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

園を見学しました。この海洋公園も最近できたものです。見学後、バスで東港市内のホテルへ。ホテルで1時間ほど休んで、東港ロータリーの例会場へ。その**例会で、姉妹ロータリー継続調印式**を行ないました。

東港ロータリーのメンバーは42人。設立は春日井ロータリーより、1年遅く、43年前に設立されました。前回訪問時より、会員数は増加しているとのことでした。平均年齢は春日井ロータリーより若くなっています。二世会員の方が多くいました。東港もこの数年の変化は大きく、発展の速度が急激だったことが分かります。東港ロータリー例会場はリニューアルされて、とても清潔でした。市内の道路は整備され、道路上にもごみが少なくなっていました。そして、懇親会での食事はおいしくなっていました。ほとんどの料理を食べることができました。東港ロータリーのメンバーも以前のように、お酒を勧めることは少なくなっていました。しかし、私たちを歓迎する気持ちは以前と同じで、心温まるものでした。東港ロータリーのメンバーの服装は、レザーの肌触りがする黒いブレザーでした。ネクタイはすべて統一されていて、それは本年度IR会長(田中作次会長)の基調である桜のデザインのものでした。残念ながら、春日井ロータリーのメンバーで、桜基調のネクタイをした会員はいませんでした。

翌日の**10月10日は台湾の建国記念日(台湾の**

正式名称は中華民国)です。(建国日は、孫文の起こした、辛亥革命の日になっています。1911年に辛亥革命は起こりました。台湾では中華民国 年の表示が使用されています。1911年は中華民国1年であり、今年が中華民国101年になります。中国の建国記念日は、毛沢東が天安門で建国宣言を行なった、1949年10月1日です。中国では建国記念日のことを国慶節と言われています。いたる所の道路には中華民国の国旗が飾られていました。

調印は和やかに行なわれました。**1991年に調**

印が最初に行なわれたので、20年経過したことになります。私は挨拶で、20年を迎えたので、**新しい友好**方法を提案しました。台湾島の南部が観光地帯として開発されています。高雄まで新幹線ができ、東港の近くまで高速道路ができました。台湾の東海岸にある花蓮は先ほどふれたよ

うに、リゾート地となっています。時間がなくて、東港の海洋公園は全部を見ることができませんでしたが、海洋公園の中に島があり、そこでは、マリンスポーツができるということです。

春日井市のほうは、バスで2時間以内に、スキー場が何箇所もあり、1時間半以内には、温泉場が20箇所以上あります。台湾ではスキーと温泉が大流行です。京都、大阪、横浜、東京へは新幹線に乗れば、2時間以内に行くことができます。(外国人旅行者には、JRは特別チケットを販売しています。何度でも新幹線は乗り放題という特典があります。費用は2万円と昔聞いたことがあります。)家族旅行の拠点として、春日井は機能することができます。お互いの家族の友好がこれから主体になるのではないのでしょうか。

例会場に二人の少女がいました。10日2日の東港例会会報を見ると、(10月2日に二人の歓迎会が開かれました。)この二人の少女は、**RYL**

Aの交換留学生でした。一人は、メキシコ人、もう一人はブラジル人でした。年齢は14歳と13歳。二人とも、東港ロータリーの別々の会員宅でホームステイをしています。二人とも自己紹介は、中国語で行なったと会報には記載されていました。二人とも英語ができて、役得ですが、挨拶をすることができました。午後10時ごろに、懇親会は終わり、二次会もなく私たちは、東港のホテルへ帰りました。

翌日、午前8時半、私たちはホテルを出発しました。10名ほどの東港ロータリーのメンバーの見送りをさせていただきました。高雄市近郊の新幹線駅(中国語では新幹線ではなく、高鉄と言います。中国でも同じです。)へ。高雄から台北までは約2時間。

台北市内でヤムチャの昼食をとり、お土産店へ。時間があつたので、30分の足マッサージをすることができました。台北から桃園飛行場へ移動して、夕方のフライトで**全員無事に帰国**できました。

会員皆様のご協力に感謝いたします。

東港ロータリーでの名畑会長挨拶

皆さんこんばんは。

私は本年度春日井ロータリーの会長をしています名畑豊と申します。

まず、初めに、1年半前に日本の東北地方で起きました、地震に対して東港ロータリーから75万円に及ぶ支援金をいただき御礼を申し上げます。この支援金は春日井ロータリーを含む2760地区の事務局に送り、該当する被災地の地区に送りました。東港ロータリーの皆さんの暖かい心に深く感謝いたします。地震の被害は大きくて復興の方法



すら分からないのが現状です。

原発事故の被害も大きく、日本では51基の原発がありますが、稼働しているのは2基だけです。地震前、日本の原子力発電の比重は大きく、30%が原発に依存していました。日本での電気節減努力と原発から火力発電への切り換えの効果は大きく、なんとか今年の夏を乗り切りました。エネルギーだけではなく、政治、経済の方面でも、日本は大きな転換点を迎えています

今回は、姉妹ロータリーの延長締結に東港を訪問させていただきました。姉妹ロータリーの締結をしましたのは、1991年11月5日です。今年は締結20周年になります。

この20年間の台湾の経済成長は目を見張るものがあります。世界的な企業が台湾から多く生まれました。台湾の企業が中国に進出して、世界を征服するまでの力を持つようになっていきます。東港もずいぶん変化しています。街が美しくなり、道路もきれいになりました。

残念なことです。お互いの交流はあまりないように思えます。これからは、もっと交流を深めたいと思います。具体的な方法としては、それぞれのロータリーの事業内容を報告することだと思えます。

来年は、春日井ロータリーの45周年を迎えます。皆さんがご参加していただけるようお願いいたします。

今年の春日井ロータリーの事業は、会員数の増加です。つぎに、奉仕の精神の高揚です。春日井ロータリーの今年の大きなプロジェクトは二つあります。

ひとつは、フィリピンのセブ島の8名の高校生に奨学金を出すことです。この活動は、ほとんど終了しました。つぎにこれもフィリピンセブ島の小学校へ水洗トイレの寄贈を計画しています。この事業は2年間で完成する計画です。

春日井ロータリーの会員数は現在、51名です。東港は43名と聞いています。春日井ロータリーの最高会員数は90名近くいました。徐々に、会員数が減少しました。また、東港ロータリーとは異なり、平均年齢が69歳近くになっています。会員数の増加が大きな今年のテーマになっています。

東港ロータリーと春日井ロータリーが今後の友情の確認とお互いのロータリーの発展を祈願してご挨拶をさせていただきました。

本日はありがとうございました。

幹事報告 幹事 志水ひろみ君

報告事項 : 次年度地区委員会委員推薦の件

IT委員会 名畑 豊

広報・雑誌委員会 志水ひろみ

環境保全委員会 峠 テル子

例会変更

一宮中央 RC	10月31日(水) 10月31日(水) 18:00 例会場都合の為 スポーツ文化センター
多治見リバーサイド RC	10月30日(火) 10月30日(火) 12:45 移動例会のオースタット国際ホテル
羽島 RC	10月30日(火) 10月28日(日) 地区大会の為 ナゴヤキャッスルホテル
愛知長久手 RC	10月30日(火) 10月28日(日) 地区大会の為 ナゴヤキャッスルホテル
あま RC	10月29日(月) 10月28日(日) 地区大会の為 ナゴヤキャッスルホテル
名古屋港 RC	10月26日(金) 10月28日(日) 地区大会の為 ナゴヤキャッスルホテル
名古屋守山 RC	10月24日(水) 10月28日(日) 地区大会の為 ナゴヤキャッスルホテル
名古屋清須 RC	10月23日(火) 10月28日(日) 地区大会の為 ナゴヤキャッスルホテル
一宮 RC	10月25日(木) 10月28日(日) 地区大会の為 ナゴヤキャッスルホテル

出席報告

委員長 和田 了司君

会員 51名	欠席 19名	出席率 70.5%
先々週の修正出席	欠席 3名	出席率 94%

ニコボックス報告

委員長 大畑 一久君

結婚記念の祝福を受ける喜びで。

岡田 義邦君
夫人誕生を受ける喜びで。 清水 勲君
結婚記念日の祝福を受けて。 社本 太郎君
結婚記念日の祝福を受けて。 小島 啓治君
結婚記念を戴きありがとうございます。

塚本 兼光君
台湾東港ロータリーと姉妹ロータリーの締結を無事完了しました。 名畑 豊君
祝福のみなさんおめでとうございます。また 森田君の卓話を楽しみにしています。

浅井 瀧治君 小川 長君 太田 弘道君
亀谷 鉦一君 加藤 茂君 貴田 永克君
近藤 太門君 志水ひろみ君 高橋 理恵君
峠 テル子君 成瀬 浩康君 野浪 正毅君
林 鑛三君 林 憲生君 蓮野 美廣君
森田 誠君 屋嘉比良夫君 大畑 一久君
卓話 森田 誠君

まずは、本日「卓話」の貴重な時間を頂戴して、自己紹介の場を与えて頂きました事に、感謝申し上げます。

私は、1964年4月生まれの48歳でございます。この年は、東海道新幹線の開通、東京オリ

ンピックの開催で、日本全国が活気に沸いた年であったと聞いております。

出生した場所は、岐阜県の飛騨地方に位置する高山市であります。出生の丁度1年前の昭和38年が「38の豪雪」で、積雪が2mを超え、両親は雪降ろしの作業に追われたそうです。

私の両親は、元々、四国の出身で「段々畑のみかん」と「闘牛」で有名な愛媛県宇和島市であります。父は宇和島市の職員、母は警察官であったそうですが、父は当時何を考えたのか、

「市の小さな事業でなく、県レベルの大きな事業に携わりたい」と言い出し、母と二人、当時県職員の中途採用を行っていた岐阜県に、故郷を離れ、移り住んだそうです。ですから、岐阜県へ転居後も、各県事務所を転勤するたびに養老町、高山市、恵那市、郡上八幡市など引越しを余儀なくされた思い出がございます。

私が、小学校2年生の時に、現住居の多治見に居を構え、落ち着きました。

子供のころは、「野球大好きっ子」で……というよりは、当時は野球ぐらいしか遊ぶことが無く、毎日学校が終わった後は、近所の友達と野球をやり、それでも飽き足らず家に帰ってからも塀にボールをぶつけていた思い出があります。小中学校と野球チームに入りプレーしました。私には中学校2年生になる息子がおり、同じように現在野球をやっておりますが、道具に対する「想い」や「大切さ」は大きく違うな、と感じます。当時は、真新しいグローブやバットを持っている子供は少なく、また親にせがんでも、なかなか買ってもらえなかった記憶です。ですから、新品を買ってもらえた時の「嬉しさ」と、その後毎日の様にオイルを、使い古しの布で磨いていたことを今でも覚えております。

先日、実家の倉庫を必死に探し、40年程前に使っていたキャッチャーミットを見つけ出し、懐かしく思うと同時に息子に見せてやりました。「凄いじゃん!!」とミットを手にした息子の顔が、少し大人っぽく感じました。

高校、大学はそれぞれ「ボクシング」「アメリカンフットボール」をやりました。こうして学生時代を振り返ってみると、学業よりは随分スポーツに掛けた時間が多かったと反省もしております。

就職は、当時花形であった「商社マン」希望でありました。「世界を股に掛けビックビジネスを!!」などと身の程知らずで、大手商社へ活動しましたが夢破れ、現在お世話になっております東濃信用金庫へ入庫し、26年が経ちました。

現在、家内と一男一女の4人暮らしで、「極々普通な家庭生活」を送ることが出来ていることが「一番の幸せ」と、感じる年齢になりました。

この度、機会とお許しを受け名誉ある「春日井

ロータリークラブ」に入会させていただきました。まだまだ勉強不足で、「ロータリアン精神」の真髄には程遠い状態ではございますが、地元金融機関として地域と共生させていただく職業に身を置くものとして、「職業奉仕の精神」や「利他と利己のバランス」といった考えは、非常に興味深く、また研鑽に値すると感じておりますので、今後共宜しくご指導の程お願いしまして、私の自己紹介と致します。

ありがとうございました。



(会員誕生 足立 治夫君)



(卓話 自己紹介 森田 誠君)

東港ロータリー姉妹提携

